西九州大学同窓会会報
Vol.6
平成10年3月20日

西九州大学同窓会会報

&AND

ア・ン・ド

PLE

娘と私（母）同窓生。

福岡市早良区　芦谷　枝美子さん（食物栄養学科・S46年度卒）

10数年、3人の子供の子育てにおわれていましたが、一段落つき、今、趣味と実益(?)をかねて、パン・洋菓子教室で講師として働いています。

今年4月娘自身の希望で福祉科に入り、忙がしくも楽しい学生生活を送っているようです。娘と私（母）同窓生です。

私の学生時代とは違い、サークル活動も盛んで話を聞くたびうらやましく思っています。また〝学生に戻ればいいなあ〟と、かなわぬことを願っているところです。

ニーズに合ったサー

東京都板橋区　飛永　高秀さん（社会

東洋大学院に在籍し、在宅高齢者
における多職種間の連携と援助プロセ
現在、社会福祉を取り巻く状況は
多様化、それに伴い医療・保健とい
の問題解決には不可欠となっていま
そこで、西九大で学んだ「実践」
に最も合ったサービスを提供してい
と思っています。

管理栄養士の地位向上を。

佐賀県神埼郡　榊原　孝行さん（食物栄養学科・S47年度卒）

二回生です。S48・4、国立療養所東佐賀病院の管理
事初めに、国立療養所長崎病院、国立小浜病院と勤務し
16年ぶりに佐賀に再び戻って来ました。現在、国立肥前
理栄養室室長として管理栄養業務を遂行しています。
管理栄養士として25年、病院内での管理栄養士として
だ非常に低いということで、地位向上のため毎日の栄養
っています。

ビス提供を。

福祉学科・H8年度卒）

の住宅改造、福祉機器の利用に
スについて研究しております。
大きく変化し、対象者の問題も
った関連職種との連携が対象者
す。
を基盤として、対象者のニーズ
けるよう、研究し続けていこう

栄養士を仕
、昨年4月、
療養所の管
の地位がま
業務に頑張

西九州大学を卒業したひとは、それぞれの道で一生懸命に打ち込めるものを見つけています。
一人一人の輝きが、大学そして社会への輝き！
ここは人をいきいきさせる発信地！

PEO

自分達の手で老人ホ

福岡県小郡市　久保　勝浩さん（社会

西九大卒後、特別養護老人ホーム
現在、福岡市の第2よりあいデイサ
い）で働いています。平成9年の4
ホームを始め、自分達の手で老人ホ
です。
サマキャンで子ども達と知り合い
りました。サマキャンで得た経験や
いと思います。

大学4年間で身につけた事。

福岡県春日市　田中　良英さん（社会福祉学科・H8年度卒）

大学卒業後、鳥栖市の特別養護老人ホーム「真心の園」に就職し、今は、鳥栖市中央在宅介護支援センターに所属しています。就職して3年、現在は国会で論争されている介護保険導入に向けての資料作成等におわれています。

老人福祉を取り巻く状況は日々変化しており、毎日の仕事をこなすのさえままならないような状態ですが、なによりも仕事中、高齢者の方の笑顔を見ると心がなごみ、この仕事を選んで良かったと思います。

高齢者の笑顔が仕事

佐賀県神埼郡　屋敷　麻美さん（社

大学を卒業して3年が過ぎよう
た養護施設を退職し、ホームヘル
子供たち相手から高齢者の介護
験することが多く、勉強の日々で
しかし、どちらの仕事にも共通
見つけていく姿勢と、人間関係の
祉の仕事には特にそのことが大切
お基礎を身につけられたのではな

ームを。

会福祉学科・H5年度卒）

の寮父として2年間勤めた後、ービスセンター（宅老所よりあ月から、無認可ですがグループームを作ろうと頑張っている所

、本当に子どもの事が好きにな楽しかった思い出は一生忘れな

事への励み。

会福祉学科・H6年度卒）

としています。現在、2年間勤めパーをしています。と全く違う仕事に就き、初めて経す。

して、仕事に対して新しいことを大切さはあると感じています。福であり、大学の4年間でそれを学いかと思っています。

I・LOVE・

わが

自慢

ばなし

佐賀

21世紀に向かって飛躍する鳥栖市

西九大から車で約30分。鳥栖市田代地区は、江戸時代に「田代売薬」が発祥した地で、ここには全国でも珍しい「くすり博物館」があります。現在のくすりに関する情報をはじめ、19世紀末のロンドンのアトキン薬局の移設再現他、日本のくすりの歴史資料が展示されていて、ここに来れば人とくすりの歩みが良くわかります。

また、鳥栖駅のすぐ近くにはサッカースタジアムが建設され、JFLサガン鳥栖のJリーグ入りを県民共々楽しみに待ち望んでいます。

21世紀に向かって飛躍するこの地に、皆さんも是非お立ち寄り下さい。

鹿児島

日本有数の観光都市…鹿児島

西鹿児島駅を出て南東の方向へ2~3分歩くと、イタリアの観光都市にその眺めが似ていることから命名されたナポリ通りがあります。又、中央分離帯に"シュロ"や"ヤシ"が植えられ、その正面にまるでそこだけがアップになった様に、他の景色を圧倒して活火山の桜島がそびえ立っています。

鹿児島市は観光都市の色が濃く、市内各所に観光地があり、近年では若者向けの観光スポットも出来、子供連れでも楽しめる西日本有数の海洋生物を集めた水族館も出来上がりました。

さらに、国内でも数少なくなった路面電車が、未だに路上で幅をきかせています。

皆さんも是非一度、鹿児島へ足を運んで下さい。

別府 健児
社会福祉学科・H7年度卒

畠中 知比呂
食物栄養学科・S63年度卒

M Y · T O W N

我が町（まち）じ

宮 崎

政治文化の中心地「西都原」

西都市は、古代より「西都原」を中心に華やかな文化が栄えたところであり、古墳時代には、日本最大の古墳郡が築造され、さらに奈良時代には日向国府及び日向国分寺等が置かれ、政治・文化

佐 賀

実践的な福祉充実‼

少子・高齢化が急速に進展する今日、神埼町社会福祉協議会では、寝たきり高齢者等へのホームヘルパー派遣や入浴車による巡回入浴サービス、又、ボランティアの協力により、老人給食サービ

まん

の中心地であったことを物語っています。

また、九州では北九州に次ぐ市域を持つ広域市となっていますが、そのうち8割を山林が占めており、豊かな自然に恵まれた美しい景観も随所に見ることが出来ます。

人口3万6千余の田舎町ですが、宮崎県のほぼ中心に位置し、宮崎市まで30分、日南市まで1時間と、観光拠点としてもとても便利なところです。

ぜひ一度お立ち寄りください。

高平 利克
社会福祉学科・S52年度卒

ス等、町及び福祉関係機関と連携を取り、福祉の充実に実践的に取り組んでおります。

又、本町には、県内唯一の福祉系大学である西九州大学があり、多くの学生が独居老人等の世帯訪問、ふれあい清掃活動、高齢者教室等へ参加し、町民との世代間交流を深め、ボランティアや地域福祉活動の推進に努めて頂いております。

今後も、きめ細かな多岐にわたる福祉サービスを積極的に取り組んでいきたいと思います。

井上 正
社会福祉学科・H7年度卒

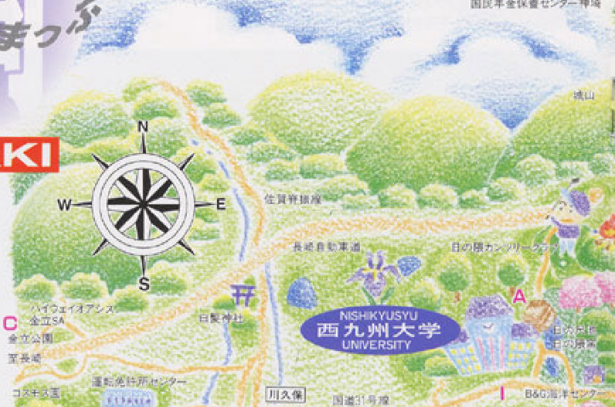
神埼

西九州大学周辺まっぷ

KANZAKI

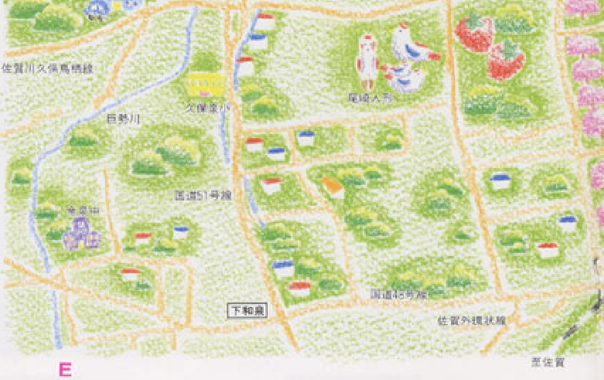
同窓生にとっては、とても思い出深い〝神埼町〟。最近はいろんな施設も出来、めっきり変化しています。

6月7日㈰には同窓会総会も開催されます。これを機に是非、足をのばしてみませんか。そして、友達と当時のことを思い出してみて下さい。いろんなドラマがよみがえってきますヨ。

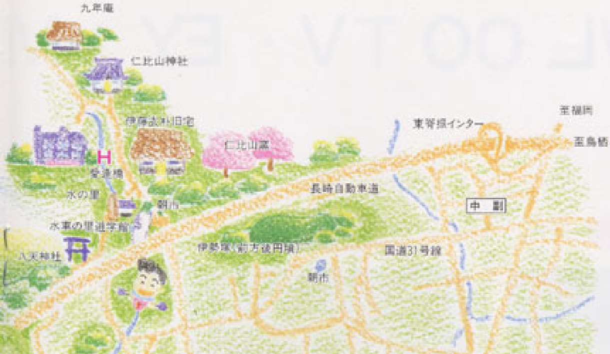


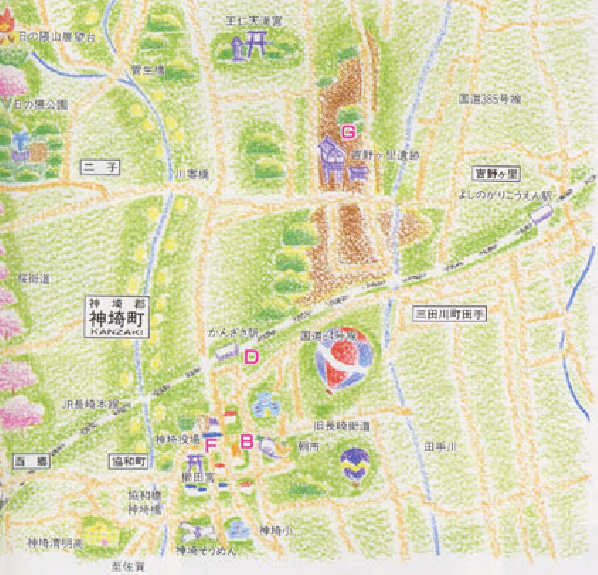
心霊スポット　あなたは知っていますか？西九州大学近くに心霊スポットがあったことを……
元男子寮のことです。[illegible]「深夜になると廊下や電灯がつき、朝になると消えている」。友達と車をつらねて男子寮へ。「お前行け」と言われて冷汗を流しながら中まで入った人がいると思います。今となってはなつかしい思い出です。

ラーメン屋「宝来軒」　覚えていますか。神埼町三丁目宝来軒。[illegible]さん(65才)、咲子さん(61才)夫婦で営むラーメン屋。
こだわりを持つ麺とスープは今も健在。昭和62年にはテレビ番組《おもしろ夫婦》に出演し一躍スターへ。アパートも経営され、人生相談などちょっとした顔役かも。神埼に寄った時はなつかしいふたつの味に舌をならしては。



徐福館





愛逢橋 日本初の木橋。城原川の両岸に仁比山神社と八天神社が鎮座し、縁結びにご利益があるといわれている。この橋を渡れば良縁に恵まれ縁起のよい「愛のかけ橋」ということで、休日ともなれば男女のカップルも多い。

ホテルひのくま "あの頃 あの想い 僕の遠い記憶。一長い間本当に有難う一 西九大のふもとで皆の成長を横目で見守ってくれた "ホテルひのくま" が今春閉店となり、皆さんの燃えるような一つ一つに感謝しながら幕を閉じました。

皆様の長年のご利用に対し、御礼を申し上げます。いつの日か…… お母さんとまた来てね〃

神埼駅前

バルーン大会

神埼町役場前

吉野ヶ里歴史公園

ikyusyu University

会　長

瀬戸口　浩人

食物栄養学科（S 53年度卒）

新春座談会より

瀬戸口──新年、あけましておめでとうございます。今日は私、鹿児島からかけつけてまいりましたが、皆さんお元気そうで何よりです。ところで、同窓会の会報誌の準備はいかがですか。

江口──はい、昨年より役員の皆さんの協力で新しい会報誌の準備が順調に進み、3月発行を目指しております。

瀬戸口──3月の発行となれば、会員の住所の確認も大切と思いますが。

江口──昨年、ハガキによる住所の才一次調査を行ないまして、12月の下旬に終了致しました。そして、確認の済んだものから大学の情報処理室で大学生の協力も得て訂正、入力をして行こうかなと思っております。もちろん、会報の発行までには間に合わせて行きたいと思っています。また、今回同窓会の名簿は冊子にはせず、コンピュータに保存して、個人の情報が他にも漏れない様に心がけています。

小原──そうですね。パフォーマンスグループの協賛をさせて頂き盛り上がりましたが、残念な事に地域の方の参加も少なく、できれば学園祭の前日当たりから同窓会主催のサテライトステージをつくり、側面から応援できればと強く感じましたね。

双方向できる情報誌〝&アンド〟

瀬戸口──ところで、会報誌〝&アンド〟の内容について聞かせてもらえますか。

江口──今回の会報誌のコンセプトは、一方的で送りっぱなしになっていた会報誌をコミュニケーションの場としたい。ある程度は紙面を統一して、次年に投稿してもらえる様企画しました。また、役員の方にも楽しみながら仕事が長く続けられる様にと考えました。

瀬戸口──そうですね。この会報を新たなステップとして会員相互の絆がより深まることを期待したいですね。

役員
小原康徳
食物栄養学科（Ｓ62年度卒）

監事長
江口昭彦
食物栄養学科（Ｓ54年度卒）

Nishi

副会長

中原正博

食物栄養学科（S55年度卒）

副会長

佐藤秀幸

社会福祉学科（S54年度卒）

同窓会開催とホームページ開設

佐藤――ところで、今年は6月7日㈰に同窓会が予定されていますが役員会の同意があった通り、総会の県外開催も含め、現在開催場所の選定中です。

今年は新しい会報誌を発行することによって、たくさんの同窓生に集って戴けることを期待しています。

中原――そうですね。卒業してしまうと、なかなか敷居が高く同窓会の出席率も悪くなりますよね。

近年、大学生の就職率が悪いと言われている中、西九州大学は100％という輝かしい実積を残していますので、最非同窓会に出席して母校の事をもっと知ってもらいたいですね。

今年は同窓会のホームページも開設できる様、昨年から毎週、大学の情報処理講師森田先生のご指導で勉強会を開いていますが、これも佳境にはいっています。

先生と同窓会がより身近になって良かったと思っています。

学園祭に同窓会が協賛

瀬戸口――卒業した後も先生と一緒に何かできるということはとてもいいですね。

昨年の学園祭にも同窓会は協賛しましたね。

バルーンに夢を膨らませて

瀬戸口――話は変わりますが、私は現在鹿児島に住んでいるんですが、佐賀と言えば毎年開催される熱気球大会がありますね。

大空に舞い上がる色とりどりの気球はまるでキャンバスに描いた様ですね。

江口――そうですね。実は大学の附近まで飛んでくるんですよ。今や佐賀の風物詩にもなっています。それでそれを見ているだけではなく、購入したり、チームをつくったりして夢を膨らませていったらどうかなと思います。

瀬戸口――皆さんには、大変ご苦労をおかけしていますが、去年からを振り返ってみますと、いろんな部分で発展的というか、心がワクワクしてくる事がいっぱい集って来まして、できる、できないは別にしてたくさん夢を追いかけて行きたいと思います。

最後になりましたが、会報誌を通してコミュニケーションをより深めてもらい、会報誌『&アンド』に対する率直なご意見、ご希望もお寄せ頂きたいと思っています。

皆さん、本日はお忙しい所ありがとうございました。

alumni association.

SYMPOSIU

EVENTS

THE 出来事

……西九大／重大ニュース……

（佐賀新聞掲載記事より）

西九大野球部は、過去何度も全国大会に出場し、輝かしい実績を残しています。

九州代表として全国大会に出場する西九州大軟式野球部

『粘り強く！』西九州大学

西九州大学軟式野球部（中島照久部長、二十二人）が全日本学生軟式野球選手権大会九州地区予選で優勝、八月三日から愛知県豊田市で開かれる全国大会に九州代表として出場する。部員らは「高校球児には負けられない」と夏休み返上で練習に励んでいる。

同部は昭和四十九年に創設。三年前に出場した全国大会では、四強入りの実績を持つ。

強力打線を誇り、九州地区予選のベスト4による決勝リーグでは、西南学院大に12－2、宮崎産経大に8－3、九工大に9－2と圧勝した。

攻撃陣は、田代且、池亀修が機動力を絡め、相手バッテリーをほんろうする。

投手は軟投派の尾花祐二、左本格派の池亀、変化球の球種が多い井原雄彦をそろえる。

課題だった守備も強肩の飯田隆幸が入り安定した。中島部長も「走・攻・守がそろい、力のあるチーム」と太鼓判を押す。

大会は全国十ブロックから代表一チームずつが出場。井原主将は「西日本勢を中心にレベルは高いが、ベスト4以上を狙う」と意欲を見せる。

西九州大生、汗の奉仕！

独居老人宅 草むしり

心をこめてお年寄り宅の庭の草むしりをする学生たち。

西九州大学の学生二十八人が三日、神埼町内の独り暮らしのお年寄りを訪ね、庭の草むしりなど清掃活動で交流を深めた。

学生たちは、倉田康路講師のゼミで社会福祉援助技術を学ぶ四回生。六月に、独居老人宅を訪問する町社協のホームヘルパーに同行するなど、高齢者福祉の現場を実習した。今回の活動は実習のお礼で、数人ずつのグループに分かれ、八世帯の庭を掃除した。

五年ほど前から独り暮らしをしている園田秀一さん（[illegible]）は「この日を楽しみにしていた。孫が来たようでうれしい」と、きれいになっていく庭を見つめてにっこり。学生たちも「福祉関係の仕事に就きたい気持ちが強くなった」と話していた。

この就職難に、輝かしい功績を上げています。きっと、優秀な学生がたくさんいるのでしょう！

西九州大

就職率100%を達成

福祉など専門教育評価

西九州大の高齢者教室。理論とともに実践教育が評価を受けている。

神埼町にある西九州大（市丸英二学長）の今春就職状況が、このほどまとまった。食物栄養、社会福祉の両学科二百四十二人全員の就職が決まり、一〇〇%の就職率。同大では『社会的ニーズと併せ、小人数の専門的教育が評価されたのでは』と話している。

民間企業の採用が依然厳しい中、同大は社会福祉士や管理栄養士の国家資格取得に向けた教育を展開、社会的ニーズとも合致。社会福祉学科（百六十八人）、食物栄養学科（七十四人）ともに、就職率一〇〇%となった。就職先別では、社会福祉施設—四二%、病院—四二%、官公庁—六%など九割強が専門分野に、民間企業その他は六%だった。

社会福祉学科では、社会福祉士が例年九割を超える高い合格率で、本格的な高齢化社会を迎え、即戦力を期待されての採用。食物栄養学科では、ここ数年、病院の管理栄養士導入が進んでいることもあり、高就職率となった。

西九大も、かなりの人気がでてき体験入学には、毎年多くの高校生の参加が見られています。

西九州大で高校生見学会

ミニ講義 質疑 真剣に！

西九州大学（市丸英二学長）の大学見学会が十二日、神埼町尾崎の同大学で開かれた。県内外から約百八十人の高校生が参加、社会福祉、食物栄養の二学科に分かれ、ミニ講義や在学生との懇談、質疑応答など多彩なプログラムに臨んだ。

それぞれの分野に関心をもつ高校生に一足早く大学の雰囲気を味わってもらおうと、平成四年から毎年この時期に開いている。

地域福祉に対する関心の高まりを受け、社会福祉学科の「一日体験入学」には九州全域から約百五十人が参加。参加者は大学の概略説明、教員紹介に続き、在学生との交流や「社会福祉援助技術」「児童福祉」をテーマにしたミニ講義、臨床動作法実技などみっちりと組み込まれたカリキュラムに、真剣な表情で取り組んでいた。

在学生との懇談を楽しむ参加者

GREETING

西九州大学同窓会
会長 瀬戸口浩人

年も改まり、新年度を控え、会員の皆様方にはお忙しい毎日のこととお喜びいたします。20世紀も残すところ２年となり、我が同窓会も21世紀へ向け、更なる進歩をすべく計画を進めて

だくことは非常に有意義なことだと考えています。

只、本部では情報がまったく不足しています。これに関してのご意見、情報をお待ちいたします。

最後に、同窓会名簿の件です。今後「西九州大学同窓会会員名簿」という冊子での形の発刊を無くす方向で検討しております。